

館林の自然と歴史を学ぶ観察会

館林市在住の荒井孫四郎氏のご尽力で市の貸切バスをチャーターできましたので、以下の要領で見学会を実施します。

平成29年8月3日（木）9：30～14：00

群馬県立館林美術館 駐車場出発

館林市日向町2003 （TEL）0276-72-8188

<目的地>

1. 内陸古砂丘見学：松沼遺跡発掘の際に確認された、日本では非常に珍しい「内陸古砂丘」を見学します。付近は「彫刻の小道」として遊歩道が整備されています。
2. 入野谷湿田の希少植物観察：多々良沼にほど近い場所で、邦指定天然記念物の食虫植物ムジナモやオニハス・カキツバタ群生地などを観察します。
3. 多々良沼周辺観察：白鳥などの渡り鳥飛来地として有名な多々良沼やその周辺の自然を歩きながら観察します。
4. 美術館見学：県立館林美術館、関東学園美術館見学

*昼食は関東学園の食堂を利用します。

内容・見学の順番は一部変更する場合があります。

バス定員の問題がありますので、先着30名とさせていただきます。

参加希望者は7月20日（木）までに田中和夫まで

Eメール、電話、FAXなどご連絡下さい。

Eメール RXK02772@nifty.com

携帯電話 090-5430-6174

FAX 027-325-0721

尚、この行事は環境アドバイザー全員を対象に案内する予定です。